

安全安心で魅力ある資産を将来へ

公共施設再編・適正化の取り組み

園宮繕課 ☎(235)8451

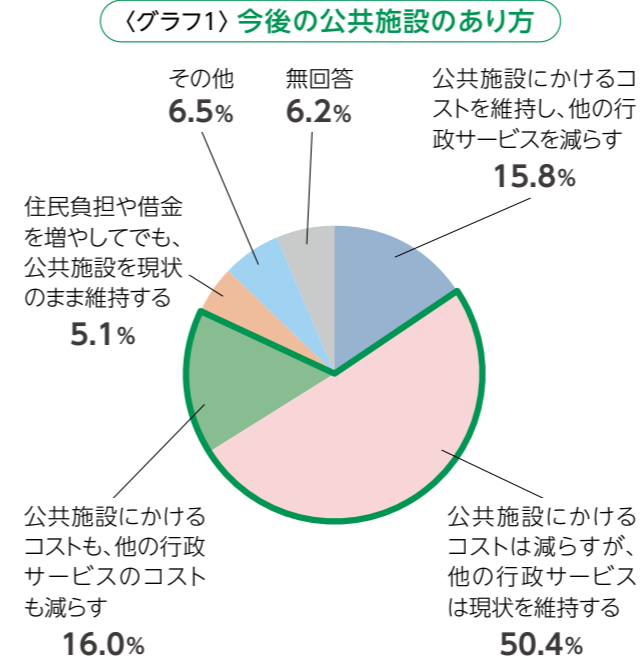
市は、市庁舎をはじめ、学校やコミセンなど、111の公共施設を保有しています。約7割は建設から30年以上が経過し、老朽化対策は喫緊の課題です。将来的な人口減少に備え、施設を適切に維持するためのコストと財源のバランスを再検討しました。今後40年間を見据えた再編・適正化の取り組みを始めます。

「海老名市公共施設再編(適正化)計画」を改定

公共施設を安全安心で魅力ある資産として将来へ引き継ぐため、2017年に策定した「海老名市公共施設再編(適正化)計画」をことし2月に改定しました。8月には施設ごとの方針を示した「個別施設計画」を改定予定です。

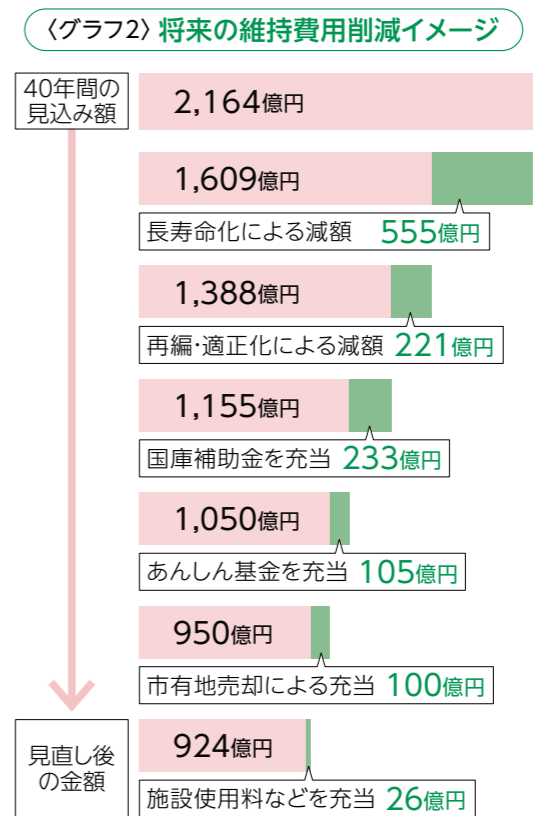
市民の意見を反映

市民アンケートやワークショップを実施し、市議会特別委員会で計画内容を審議しました。アンケートでは、今後の公共施設のあり方について「公共施設にかかるコストを減らす」趣旨の回答が3分の2を占めました(グラフ1)。ワークショップではコストに対し「世代間の公平を考慮する」、特別委員会では「防災の視点をさらに手厚くする」などの意見があり、計画に反映しました。



コスト削減と財源確保で将来の維持費用を軽減

現在保有する公共施設全てを40年間維持する場合、2164億円の必要額を見込みました。施設の適切な維持管理によるコスト削減と新たな財源確保を検討し、将来の維持費用を軽減します(グラフ2)。



持続可能な公共サービスの提供を目指して

市はこれまで、「保健相談センター」の用途変更、「勝瀬保育園」の民営化など、人口動向や市民ニーズの変化に対応した改修・再編を行ってきました。今後は、改定後の計画を基に、施設の再編・適正化に取り組み、安全安心で持続可能な公共サービスを提供していきます。



【老朽化した施設の改修例】
柏ヶ谷中学校外装

マンションのエレベーター用防災チェア設置を支援

園危機管理課 ☎(235)4501

地震発生時にマンションのエレベーター内に閉じ込められた時の対策として、保存水やトイレ袋などの非常用品が入った防災チェアの設置を支援します。詳細は、危機管理課へ問い合わせまたは市ホームページをご覧ください。

【負担金】1台3万円

※マンション管理組合など

申請用紙を直接危機管理課へ。市ホームページからも可。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロードできます。



案内ページ



「柏ヶ谷地区全域」と「市役所周辺地区」で住居表示を実施

園住宅まちづくり課 ☎(235)9606

9月30日から、「柏ヶ谷地区全域」と「市役所周辺地区」で住居表示を行います。これに伴い、海老名警察署の住所表記(下記)が変わります。市役所と消防署本署の住所変更はありません。

住居表示は建物ごとに番号を付け、住所を分かりやすく表示する制度です。「消防や救急などの緊急車両がより早く目的地に着くことができる」「郵便物などの誤配を減らすことができる」などの効果が期待されます。実施区域や町名などの詳細は、市ホームページをご覧ください。



案内ページ

海老名警察署住所

【住居表示前】
大谷2番地の1

【新住所(9月30日以降)】
中央五丁目5番1号

災害への備え 常用薬の備蓄の すすめ

ことし1月1日に能登半島を震源としたマグニチュード7.6の大地震が発生し、石川県にいた私は大きな揺れに見舞われました。復旧は徐々に進んでいますが、被災地の方々は今も不自由な生活を余儀なくされています。

災害発生直後は、救命救急をはじめとした急性期の診療が優先され、慢性疾患の診療は後になります。病院や薬局も、被災した場合は一時的に薬の備蓄が不足します。過去の災害では、停電や建物の倒壊で処方歴が確認できなくなったこともありました。

災害時に備え、自宅に普段内服している薬を1週間分程度用意し、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。お薬手帳やスマホ



つげの木内科クリニック
佐藤大輔

のアプリなどに普段内服している薬の内容や副作用、アレルギーを記載しておくことも大切です。お薬手帳などがあれば、同じ薬がない場合でも類似の薬を処方することができず。食料や水、簡易トイレなどの備蓄と同じように、常用薬の備蓄もおすすめします。



このコーナーは、海老名市医師会が健康をテーマにした情報を提供します。次回は7月15日号に掲載予定です。